

学び続ける姿勢が豊かな知となる	2
古きものから、新たな価値を見出す	4
正直であれば、誇り高く生きられる	6
感情を制する落ち着きを	8
損得にとらわれず、情熱を大切に	10
本質を見極める目を磨く	12
自分の望まないことは人にもしない	14
思考と知識のバランスが大切	16
人の優劣は才能では決まらない	18
相手の発言に秘められた真意をつかむ	20
目の前の称賛より、後世に貢献を	22
過去への執着を手放す	24
長所を伸ばして、短所を伸ばさない	26
自分の最高の生き方をつかめ	28
価値ある生は自分でつくる	30
はじめに	33

第一章 成功をつかむ挑戦

飛び込む勇気が未来を変える 46

選り好みせず経験することが、成長の礎になる

学び、行い、親切にし、信じる心を大切に
強く願うことが、理想への第一歩 50

自ら苦勞を負える人が、大きな財産を勝ち取る 54

人の真価は、言葉と行動に表れる 58

身近な人を幸せにすることが、大きな成功に発展していく

限界を決めつける心が、成功への道を閉ざす 60

立派な言葉より堅実な行動が評価をもたらす 62

行動に移さないのは、本気ではないから 64

自分の信じる道を貫く強さを 66

「捨てる」決断が大きな実りをもたらす 68

最後の一步で仕事の完成度が決まる 70

人生、何が起こるかわからない。チャンス逃さず挑戦を 72

「コラム」孔子について 74

第二章 自分を磨く学び方

豊かさを学びに投資することが、新たな豊かさを生む 76

学ぶことで新たな世界が広がる 78

学びを楽しむ心が、最大の原動力 80

しっかりとした基礎をつくるのが、難題に対処する力を育む 82

学びは活かしてこそ、その力を發揮する 84

学びは人に見せるものではなく、自己成長に役立てる 86

無知を認めることが、真の知性を磨く 88

学びに年齢の壁はない 90

勉学にいそしむ前に、人とのつながりを大切にす 92

どのように学ぶかが、道を分か 94

自分で調べ、確かめる習慣が本質を見抜く目を養う 96

学びを貢献に変えることが、豊かさを生む 98

—コラム— 孔子の弟子 100

第三章

円滑なコミュニケーション

礼儀に込められた思いやりの心を大切に 102

言葉は相手に伝わってこそ意味がある 104

うわべの言葉を並べるより、心の込もった一言を 106

人の仕事に、余計な口出しはしない 108

自分の意見も相手の意見も尊重する 110

陰口や情に振り回されない冷静さが、正しい判断につながる 112

忠告は、タイミングが鍵 114

発言の機を逃さない 116

自分には厳しく、他人には寛大に 118

他人に対して誠実な人は、必ずそばに助けてくれる人がいる 120

—コラム— 『論語と算盤』 122

第四章 壁に当たった時の問題解決

- 失敗を認めないことが、一番の失敗 124
- 逆境に腐らない心が物事を好転させる 126
- 自分の中に原因を探せ 128
- トラブルに振り回されない心の強さを持つ 130
- 一人の世界にとどまらず、書物や人の力を借りる 132
- 過ちは、迷わずすぐに改める 134
- 問題の芽を未然に摘むことが、最高の解決策 136
- 考え抜いたら、もう考えない 138
- 見つめるべきは運命や他者ではなく、自分自身 140

—コラム— 論語と日本① 142

第五章 チーム力を高める人間関係

- 誠実さは心をつなぐ架け橋 144
- 他人の姿に、改善のヒントあり 146
- 人間関係の幅が、人格の深みになる 148
- 喜びと成長を分かち合えるのが、本当の仲間 150
- 発言ではなく、その人の行動や振る舞いで判断する 152
- 自分を高め、磨いてくれる存在を友に 154
- 認めることで、相手と心がつながる 156

信頼関係を土台にして、自分の意見をしっかりと打ち出す

与えないことも思いやり 160

偏りのない目で、冷静な判断を 162

状況を見極め、柔軟に判断するのがリーダーの条件 164

正しい道を歩めば、自然と人はついてくる 166

個性が輝いてこそ、理想のチーム 168

―コラム― 論語と日本② 170

第六章 人生を豊かにする向上心

強い心は一朝一夕では育たない 172

謙虚な心が、成長や発展につながる 174

どんな時も、バランス感覚は失わない 176

思い込みやこだわりを捨て、柔軟な発想を持つ 178

若者から学べ 180

今日の内省が、明日の自分を高める 182

自分がなすべきことを見失わない 184

―コラム― 年齢別に目標を 186

論語について 188